

### 山頂はどっち？

浅間嶺の山頂は、樹林帯に囲まれているため眺望がありません。そのためか、山頂からすぐ近くにある眺望の良い場所が「展望台ピーク」と呼ばれ、登山地図などにも記載されています。

実際に、この場所には「浅間嶺」と書かれた山名柱がありますが、本来の山頂ではありません。

浅間嶺の山頂 (標高903m)      展望台ピーク (標高約890m)



展望台ピークに設置されている山名柱



浅間嶺の山頂(標高903m)は樹林の中にあり、眺望が得られない。すぐ近くには眺望の良い展望台ピーク(標高約890m)があり、登山地図などで紹介されている。



※出典：国土地理院ウェブサイト (http://maps.gsi.go.jp) 地理院地図の地形図を加工して作成

# 奥多摩の野鳥

## ■ムクドリ

Vol. 100



漢字名：椋鳥  
スズメ目/ムクドリ科

レア度 ★☆☆☆

大きさ 全長24cm

なき声 「ジュル」「ギユ」「キュ」

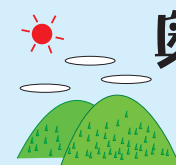
特徴 オスは全体的に灰褐色。頭部は黒、顔に白色部がある。メスは全体にオスより淡い色で、頭部も淡い黒褐色。幼鳥は全体に淡色で、頭部も黒味がない。

◎メモ 群れで行動する(繁殖期以外)。農耕地や林で昆虫や農作物などを食べる。

👁️ どこで観察できる？

国内留鳥。平地～山地の住宅地、農耕地や公園などで見られる。

奥多摩年間を通して観察されている。山地よりも平地や丘陵地で多く見られる。



# 奥多摩を歩こう!



## ★奥多摩の低山を登ろう!



せんげん 浅間尾根

## 東京都 奥多摩ビジターセンター

URL : <http://www.okutama-vc.com/>  
住所 : 東京都西多摩郡奥多摩町氷川171-1  
電話 : 0428-83-2037

公益財団法人 東京都公園協会

お客様サポートセンター (協会の事業全般に関するお問い合わせ)  
電話 : 03-3232-3038 ※8:30~17:30 (土日・祝日・年末年始を除く)

# 低山ハイクのアスメ

## ◆低山の定義

ここでの低山とは「日帰りができて、山頂の標高がおおむね1,000m未満の山」とします。

## ◆低山の魅力

**トイレや休憩設備がある** コース上に、複数箇所のトイレや東屋がある事が多い。

**ゆったりと楽しめる** コースタイムが比較的短いので、道沿いに咲く花々や山頂からの眺望など、先をゆったりと楽しむことができる。



## ◆季節ごとのオススメは？

春を待っていた花々がたくさん咲く

春

セミの声を聴きながら自然散策ができる

夏

モミジなど広葉樹の紅葉が楽しめる

秋

積雪が少なく気軽に眺望が楽しめる

冬



## ◆低山をあなたどることなかれ

「低いから大したことはない」と思ってはいけません。どんな山でも慎重に登山する心構えが大切です。低山でも急斜面や崖に面した登山道では、足を踏み外すと、滑落して大きなケガをする危険性があります。事故はちょっとした油断や、たった数メートルの木橋でさえも起こり得ます。登山中は、常に山岳事故の危険があることを意識して歩くことを心掛けましょう。

# スタッフがおススメする低山はこれだ!

## ◆奥多摩周辺のオススメ低山を3つご紹介!

スタッフの一言  
「ゆっくり歩いて春の花や虫を楽しめます」

### ① 浅間嶺 展望台ピーク 2017年4月撮影

せんげんれい

御前山

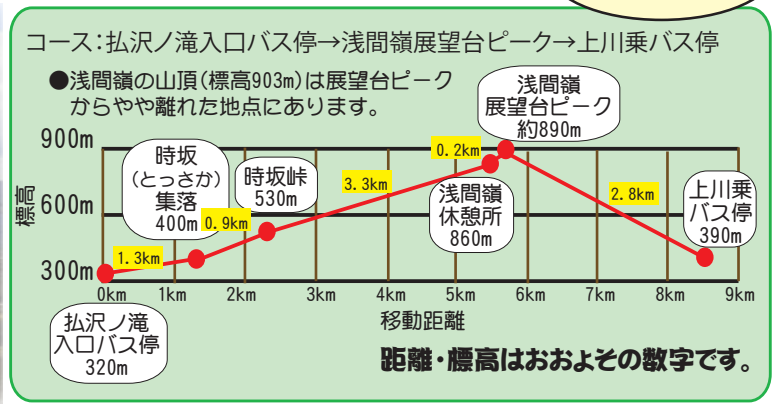
歩行距離 約8.5km

標高差 約600m

所要時間 5時間

カクタリ群生地もあります

展望台ピークからの眺望



### ② 高水三山 2017年1月撮影

たかみずさんざん

岩茸石山

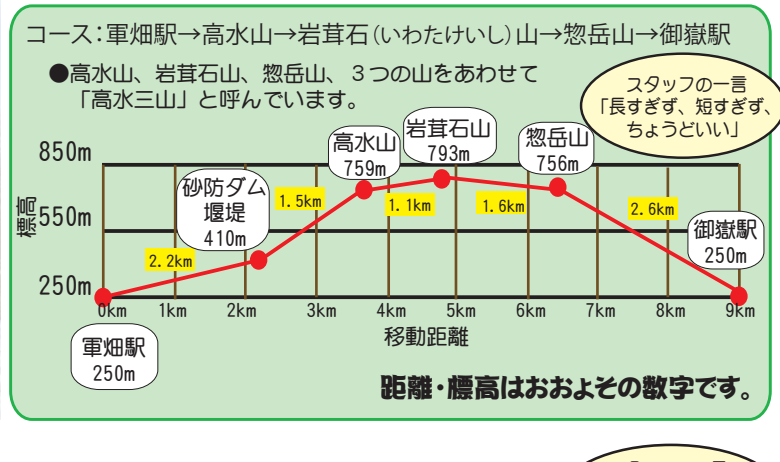
歩行距離 約9km

標高差 約500m

所要時間 6時間

1月中旬はロウバイの花が見られる

岩茸石山山頂



スタッフの一言  
「展望台では街並みの眺望が出迎えてくれます」

### ③ 金比羅山 2016年11月撮影

こんびらやま

歩行距離 約6km

標高差 約250m

所要時間 3時間

山頂直下にある金比羅公園では散策もできる。

展望台から見る街並み

